

【令和7年度用 様式1－表】 令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	124	豊田市立 下山中学校	代表	吉田 修
------	-----	------------	----	------

テーマ	「地域を笑顔にする、地域とともにある学校づくり」 サブテーマ 地域とのかかわりを大切にした活動を通して	分野 (その他)は分野を右欄に記入	b	地域連携
学校づくりの視点(ねらい)	本校の多くの生徒は、地域の派遣要請に応え、「ささゆり保護活動」「地域夏祭り」「下山地区体育大会」「交流館スマイルフェスタ」「新成人を祝う会」など地域行事のボランティアスタッフとして何度も地域行事に参加している。地元の観光協会・社会福祉協議会・交流館などからの期待は大きく、地域スタッフとしてなくてはならない存在となっている。また、学校行事や校内の諸活動には、保護者をはじめ、地域人材を活用した教育活動を展開するなど、地域と深く結びついた学校である。 まず、学校を訪れる人に潤いを感じてもらえるように、「花いっぱいの美しい学校」「雑草が少ないきれいな学校」づくりとしての校内整備をしている。そこで、補助員として校内整備員を配置することで、手の入った校内の環境整備を進める必要がある。PTA親子作業では、保護者だけでなく、下山商工会の青年部の方々にも参加していただいている。また、春の花の植替えでは、地域ボランティアの方々の指導で、生徒たちによる植替えを行う予定である。また、地域の方と連携して茶摘み体験学習も行う予定である。地域コーディネーターを中心に、地域に働きかけ、地域との連携を深めることで、本事業のねらいに迫ることができると考える。			
活動内容・計画	4月：校内整備(花の植え替え)計画作成・ボランティア調整、地域コーディネーターとの打合せ 6月：夏の花植え活動(地域ボランティアとともに) 6月：茶摘み体験活動 12月：書写指導			
補助員配置	・校内整備員			
実績・期待される効果	・学校のロータリー周りに花を設置することで、来場者からの賞賛の声をいただいている。校内環境については、来年度も校内整備員さんの時間数を昨年度と同時間としているので、気兼ねなく作業していただき、常に美しい校内環境を維持することができるを考える。 ・生徒、保護者だけでなく、花を育てるボランティア募集や、地域の方と学ぶ機会を通して、学校と地域との垣根を低くし、地域とともにあら学校づくりが進む。 ・生徒が地域の産業を知るとともに、働くことへの意識高揚をねらいとして、地域の茶業を営んでいる皆様に協力をいただいて活動を行って、やりがい・よさを学ぶ。			
検証方法	・活動に参加した保護者、生徒へのアンケートの実施。 ・この教育活動を通して、生徒の成長について教師に聞き取りをする。 ・学校アドバイザーや外部評価に、活動に関する評価の観点を追加して評価する。 ・PTA役員会などの機会に、保護者に聞き取りをする。			

【令和7年度用 様式1ー裏】 令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 予算書

総額(補助員A+事業費Bの合計)	699,528	円	増額希望
予算上限の目安	697,680	円	

### ◆補助員配置予算書

◆事業予算書

費　目	金　額	摘　要
旅費	3,000	書写ボランティア交通費3,000円
消耗品費	22,768	花の苗・培養土等代
借り上げ費	44,000	茶摘み体験学習バス代
事業費合計 (B)	69,768	円

補助員 (A)	629,760	円
事業費 (B)	69,768	円
総額 (A+B)	699,528	円
増額		円